

## 第4回八戸市中心市街地活性化協議会 議事録

1.開催年月日 平成20年5月29日(木) 14:00~14:40

2.開催場所 八戸商工会館4階大会議室

3.出席者数 (1)委員 29名  
(2)オブザーバー 3名  
(3)事務局 5名  
(4)八戸市 5名

### 4.議事の概要

事務局から開会を宣し、会長 橋本昭一の挨拶の後、事務局から規約第14条により委員37名の内、29名が出席したことから定足数を満たし、協議会として成立する旨及び会長が議長となる旨を説明。その後議長は直ちに議事に入った。

#### 第1号議案 平成19年度事業報告及び収支決算について

事務局から平成19年度事業報告及び収支決算について説明の後、会計監事 古玉農二より平成20年5月15日に監査した結果、適正かつ正確に処理されている旨報告された。議長が議決を議事に諮ったところ全員異議なく原案通り可決された。

#### 第2号議案 平成20年度事業計画(案)及び収支予算(案)について

事務局から平成20年度事業計画(案)及び収支予算(案)説明の後、議長が議場に意見を求めたところ、下記のとおり意見が出された。

- ・タウンマネージャーの果たす役割は非常に重要だと思うが、いつ頃選任するのか。
- ・タウンマネージャーはどのような人を考えているのか。

9月頃をめどに選定したい。中央で商業施設等の開発に実績のある民間企業の人と交渉している。

- ・(仮称)中心市街地テナントミックス調査について、コンサルティング会社による調査を予定しているのか。

八戸の中心市街地に精通したコンサルタント会社に委託する予定である。

- ・協議会で出された意見を踏まえつつ、当市の中心市街地が目指す方向性を理解して調査を進められるような業者選定を行ったほうが良い。
- ・八戸らしさ、東北らしさを理解でき、肌で感じることの出来る人、例えば東北地方出身者が作業チームにいるかどうかという点も非常に重要である。
- ・タウンマネージャーに全てをお願いするのではなく、協議会をたくさん開催し、委員による議論を積み重ねていく過程で形成された方針を元に中心市街地活性化を目指すことが大切である。

その他意見が出ないことから、議長が議決を議場に諮ったところ、全員異議なく原案通り可決された。

### 第3号議案 八戸市中心市街地活性化基本計画（案）について

八戸市中心市街地活性化基本計画（案）について、八戸市総合政策部中心市街地活性化推進室 風張室長より、5月21日から31日まで再度パブリックコメントを実施していること、また、内閣府との協議の中で、目標指標が3つから2つになり、空き店舗及び空き地数が参考指標となった旨の報告があった。

議長は、以上をもって本日の議事を終了した旨を述べ、14時40分に閉会した。